



発行日：平成29年4月1日

発行元：生活支援センターきまっしー

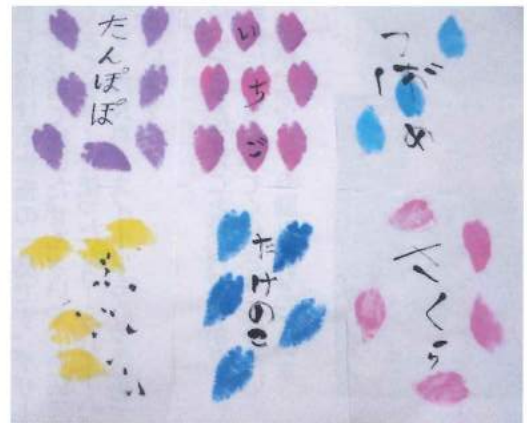
連絡先：宮前区馬絹1589-1まじわーる宮前内  
044(855)1011

## ～平成29年4月より宮前区で「しょうがい者サポーター事業」を始めました～



障がいのある方も、住み慣れた地域で安心して暮らしたいと思う気持ちは一緒です。しかし、多くのサービスを利用しながらでも、「暮らしにくさ」「生きにくさ」を感じ、不安を抱えながら暮らしている方も多くいます。そこで、地域の皆様がお互いを理解し、困った時には手を差し伸べられる関係を作り安心して地域で生活できるように応援する事が「しょうがい者サポーター」の目的です。

街で多くの方々が助け合い・声をかけあい、優しいまなざしで見守る地域になってほしいと願っております。



陽だまりのみなさんの作品です。

### ○しょうがい者サポーターとは？

障がいのある人が住み慣れたまちで安心してくらすことができるよう、ちょっとしたお手伝いをしてくれる人です。

### ○しょうがい者サポーターについて

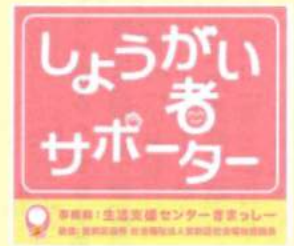
生活支援センターきまっしーが主催するしょうがい者サポーター講座を受けて登録をすればしょうがい者サポーターになります。

しょうがい者サポーターになった人は、目印としてキーホルダーを身につけます。また、協力施設やお店の玄関にステッカーを貼ります。

まちで困っている障がいのある人がいたときに見守りや、声をかけてちょっとしたお手伝いをします。障がいのある人が、しょうがい者サポーターを見つけて、お手伝いをお願いすることもあります。



キーホルダー



ステッカー

むずかしい話はしないので、お気軽に参加ください

ご興味ある方は、きまっしーにお問い合わせお待ちしております。講座は裏面に案内があります。

「障害」と言っても、いろいろな種類がありますし、同じ障害であっても、あたり前のことですが一人ひとり違います。お互いに理解し合える関係づくりを目指して、障害の基礎について学ぶ連続講座を開催しました。1月から3月までに、「知的障害」「身体障害」「発達障害」「精神障害」の4障害について、それぞれ講師をお招きしました。講義や体験、グループワーク、障害のある当事者の方の体験談など、さまざまな形で学ぶことができました。



たくさんのご参加ありがとうございます。

『知ること』からはじめよう  
まじわーるdeまなぶ

地域にお住いの方々が集いお話しする場「まじわーるdeトーク」を1月と3月に開催しました。何回か参加している人同士は顔見知りとなり再会を喜んでいました。初めてのの方は、お話しするうちに緊張がほぐれてきました。4月から2か月に1回のペースで開催予定です(裏面に案内があります)。来たことがある方も初めての方もぜひお待ちしております。



和気あいあいしています♪

のんびりお話しする場  
まじわーるdeトーク



2月9日(木)にバレンタイン企画のワークショップを開催しました。講師に Stamford, Inc. の公認デモンストラター 落谷佐苗さんをお招きし、ステンドグラスクッキー作りとラッピングをしました。先生が準備してくれた道具で、ハートの模様をつけたりスタンプを押したりしました。手順はとても簡単なのですが、完成品は豪華でかわいいので皆さん喜んでいました。中に入れるステンドグラスクッキーもきれいにできましたよ。

すてきなラッピング教室  
まじわーるdeバレンタイン



1月6日(金)にパン作りワークショップを開催しました。あーる工房管理者 大坪明日香さんと、1階のペーカリー カフェひよこで働く利用者さんを講師に招きました。参加者は親子で、3歳から小学生の子がいました。あんこやチョコ、チーズなど中身を選んで包み、目や鼻、口などをつけて表情豊かなパンとなりました。また、焼き立てのほかほかパンを食べる幸せも感じる事ができました。

親子でわいわい！  
まじわーるdeパン作り



# 宮前区・近くの カフェめぐり

Cafe Voce



喫茶ヴォーチェ

ヴォーチェの名前の由来は？

イタリア語のVoce(声)から来ています。みんなの声を集めていこうよ、との気持ちで「ヴォーチェ」と名付けました。

いつからカフェができましたか？できた経緯など教えてください。

2009年5月に市内初の精神障害者就労移行支援のための社会福祉法人アピエが運営しています。

ヴォーチェのセールスポイントを教えてください。  
アリーノの1階にあり、図書室帰りの人や、ご近所の方が気軽に立ち寄り、おいしいコーヒーやお食事を楽しめる空間です。

おすすめメニューを教えてください。

お食事では明太子パスタが人気です。また、新メニューのうどんも、五目御飯と五穀米が選べるおにぎりセットで500円とお得感が満載です。カレー・パスタ・ピラフはほとんどのお飲物をプラス1500円でセットにできます。コーヒーは、有機栽培コーヒー豆を注文を受けてからひいて提供していて、コーヒー通の方にも満足して頂ける自慢の一品です。デザートは小豆をお店で炊いたぜんざいや、お店で焼くさくさくシューを使ったシュークリームが大人気です。お食事もスイーツも心を込めてお出ししています。

カフェをやっている良かったことは何ですか？

地域の方が気軽に立ち寄ってくださり、くつろいでくださることが、何よりも励みになっています。

自慢のコーヒーは本当に美味しく飲みやすいです。



明るい陽射しが降り注ぐ気持ちの良い店内です。

「いいカフェね」「また来るよ」のお言葉が本当に嬉しいです。

地域の皆さんにお伝えしたいことをお願いします。

地域の方に見守られて、「ここまでやって来れていると日々感謝しています。」「居心地がいいからまた来たよ」といつも来てくださる方、図書室帰りに本を持って来店して下さり、おひとりでも本とコーヒーを楽しめる方、お仲間と一緒にいらつやつや、ヴォーチェでおしゃべりを楽しまれている方、さまざまなお客様が来店して下さって、くつろいだひとときを過ごせる場所でありたいとスタッフ一同思っています。

宮前区東有馬4-6-1 アリーノ1階 (有馬野川生涯学習施設)  
☎ 044-740-9446  
営業時間10:00～17:00(定休日 日・祝・月・年末年始・夏季)  
※店舗準備のため、営業時間が異なる場合がございます。

- 東急田園都市線「鷺沼駅」から  
【鷺02】小杉駅行き、「有馬第二団地前」下車、すぐ前
- 横浜市営地下鉄「センター北駅」から  
【鷺03】鷺沼駅行き、「鷺04」鷺沼駅行き、「中有馬下車」徒歩3分

今後の催し物ご案内

まじわるるdeまなぶ

視覚障がい体験まなぶ  
目が見えない見えにくい人のことを知ってみよう

5月16日(火) 14:00～15:30  
白杖歩行訓練士の中村透氏を講師に迎え、目が見えない見えにくい方の気持ちや体験を通じて学びます。

しょうがい者サポーター養成講座  
6月13日(火) 14:00～15:00

しょうがい者サポーターになるために必要なことを学びます。この日程以外でもご要望があれば出張講座もおこないます。

両講座ともに参加費無料です

お問合せ・お申し込み先  
生活支援センターきまつしー  
(川崎市障害者生活支援・地域交流事業)

☎ 044(855) 1011  
FAX 044(855) 1022  
電話受付 月～金(祝除く) 9:00～17:00

まじわるる de (ド) トーク

4月8日(土) 13:00～15:00  
6月10日(土) 13:00～15:00

障がいのある方もない方も一緒に集い、土曜日の午後を楽しくおしゃべりして過ごしましょう。  
費用：100円(飲み物代)

まじわるる de フラワー

5月13日(土) 13:00～15:00  
前回大好評だったフラワーアレンジメントの八木先生をお迎えして、初夏のお花のブーケを作ります。大人気の講座ですので、お申し込みはお早めにご予約ください。  
費用：1000円(材料費)

まじわるる de きらり(仮)

6月日付未定 平日午後予定  
まじわるるdeワークショップでいつも生活の中に癒しを提案して下さるyoshikasさんと、光り輝くサンキヤッチャーを作ります。  
費用：500円(材料費)・制作する作品によって変わります)

全ての催し物はまじわるる宮前2階で開催します。

## 【編集後記】

旅は好きですか？私は旅が好きで、数えてみたら33か国に行っていました。名所を回る旅よりも同じ町に長い時間滞在して顔なじみを作るのが好きです。語学力がある訳ではないのに、異国の人と人生について語り合えるのは、どこで育ってもどんな文化でも【暮らす】という共通点があるからだと思います。  
今よりもっと語学力がなかった初ひとり旅で、スコットランドの離島に滞在していた時のことです。向こう側から歩いて来た高齢の婦人が私の顔を見て「あなたに会えて嬉しいわ」と言いながら抱きしめてきました。びっくりしたと同時に、喋れないのにアジア人な私は町では異質の存在だったはずなのに、知らない人が自分を受け入れてくれてとても嬉しかったことを今でも鮮明に覚えています。  
しょうがい者サポーターが始まります。ただ声をかける、笑顔でうなづく、だけであたたかい気持ちを人に手渡せると思います。まずは、町の人や困っている人に声をかけることから始めませんか。(KK)